

## 第6学年2組 学級活動指導案

令和元年11月22日(金) 第5校時

富士見市立鶴瀬小学校 村山 由香利

場所 6年2組 教室

児童数(男子15名 女子17名 計32名)

### 1 議題 「学級紹介コーナーを作ろう」

学級活動(1) -ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決

### 2 児童の実態と議題選定の理由

本学級の児童は、明るく元気な児童と、それを支える児童とがバランス良く在籍し、お互いに協力しながら切磋琢磨して過ごしている。本校では学級活動(1)を学校研究として取り組み始めてから3年目になるので、児童もクラスをよくするためにやりたいことは議題として提案し、学級会を開いて実践するという一連の流れや、学級会のやり方等はよく理解している。これまでに「6-2の係を作ろう」、「ミニバスがんばろうね会をしよう」など、11回の学級会を行った。しかし、合意形成の仕方や決定に向けての流れなど課題は多い。本議題は、昨年度5年生だった時に、あるクラスが実践した議題であるため、6年生になった今年も取り組みたいという児童の思いから提案された。この他にも「クラスのよい所新聞を作ろう」や「クラス文集を作ろう」などの議題もあったが、2学期も終盤にさしかかり、そろそろ卒業というゴールが見えてきたこの時期に、自分達のクラスのよさを全員で共有し、それを発信することで、自分のクラスに誇りと自信が持てるようになりたいという児童の願いから選定された。

### 3 評価規準

よりよい生活や人間関係をよりよくするための知識及び技能	集団の一員としての話し合い活動や実践活動を通じた思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしていこうとする態度
みんなで楽しく豊かな学級や学校生活をつくることの意義や、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の効率的な進め方などについて理解している。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために話し合い、自己の役割や責任、集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、信頼し支え合って実践している。	学級や学校の生活の充実と向上にかかわる問題に関心をもち、他の児童と協力して自主的に集団活動に取り組もうとしている。

### 4 事前の活動

月 日	活動の場	活動の主体	活動内容	指導上の留意点 ◎目指す児童の姿と[評価方法]
11/8 (金)	給食の時間	計画委員 提案者	<ul style="list-style-type: none"> <li>議題の選定</li> <li>提案理由を提案者と練り上げ</li> <li>計画委員の役割分担</li> <li>学級の現状を把握できるアンケートを作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラスのことを考えた提案理由となるように助言する。</li> <li>◎学級全体で話し合う内容であるかを考え、議題選定をしている。【思考・判断・表現】[提案用紙の記述・計画委員の会の様子]</li> </ul>

11/12 (火)	業間休み 昼休み	計画委員	・学級会ノートと活動計画を作成する。	・提案理由をもとに話合いのよりどころとなるめあてが立てられるように助言する。 ・学級会の流れや注意点を確認する。
11/13 (水)	朝の時間	全員	・学級会ノートに自分の意見を書く。	・提案理由、めあて、決まっていることを確認し、全員が共通理解を図った上で自分の考えを記入するように助言する。
11/15 (金)	業間休み 昼休み	計画委員	・ノートを集めて、話合いの準備をする。 ・アンケートの結果をまとめ、提示できる準備をする。 ・話合うこと①は出されている意見を短冊に書いて掲示しておく。	・出された意見を整理・分類して、話合いの見通しが持てるようにする。 ・出された意見がわかりにくい時は、書いた児童にどういう意味かを確認しておく。 ・学級会ノートに教師が励ましの一言などを入れ、話合いへの意欲を高める。 ◎提案理由をもとに、ねらいに合った考えを書いたり、学級会をイメージした活動計画を立てたりして、準備をしている。【知・技】 [学級会ノート、計画委員会の準備の様子]
11/20 (水)	業間休み 昼休み	計画委員  提案者	・学級会のリハーサルと必要な物の作成 ・話合いをスムーズに進められるように練習や打ち合わせをする。 ・短冊に書かれた意見を見て、学級会で発言したいことを考えておくようにする。 ・提案理由の発表の練習をしておく。	・学級会に向け、それぞれの立場でできることを事前にしっかりと準備できるようにする。 ◎学級会に向け、意欲的に取り組もうとしている。【知・技】 [計画委員会の準備の様子、観察]

## 5 本時の展開

### (1) 本時のねらい

学級のよいところが伝えられるような内容や工夫を考えることができるようにする。

第 12回 6年2組 学級会活動計画 11月22日(金)

議題	6-2クラスの紹介コーナーをつくる		
提案者	みんなの信頼を深め		
提案理由	修学旅行や音楽会が大成功に終わり、クラスは良い方向に向かっています。そこで6-2クラスの紹介コーナーをつくりたいです。そうすれば、他の学年や他のクラスに6-2のことをしてもらい、下級生とかに「6年生はこんなことしてるんだな」と知ってもらえたらいいからです。		
話し合いのめあて	6-2のよさが伝わる学級紹介コーナーを作るため、内容や工夫を <b>考える</b>		
役割	司会	黒板記録	ノート記録
	・		
決まっていること	紹介コーナーは6個、クラスの3つ下にけいじする。		
話し合いの順序	気をつけること		時間等
①始めの言葉	しっかりあいさつする。		①~⑤ 5分
②計画委員の紹介	大きな声ではきはきいう。		
③議題の確認			
④提案理由	キーワード化して、目で見ても分かりやすいようにする。		
⑤決まっていることの確認	マンダートの結果を発表して、クラスのことをみんなで確認する。		
⑥話し合い <話し合うこと①>  何を紹介するか	出し合うは終わってるから比べ合うから始める。		⑥の 15分
<話し合うこと②>  見てもらうための工夫	賛成意見を中心に発表してもらって、よいものを選ぶ。 意見が分かれたときは、合体したり、代わり の意見を考えたりして、皆が納得できるものにする。		15分
<話し合うこと③>  役割分担	分担までいかなかったときは、役割だけ きめて、分担は後日に決める。 みんなは、はきはき分かるように伝える。		5分
⑦決まったことの確認			5分
⑧振り返り			
⑨先生の話			
⑩終わりの言葉	しっかりあいさつする		



<p>&lt;話合うこと③&gt; 役割分担</p>	<p>うに計画委員や全体に助言する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治的活動の範囲を超えそうな場合は、適切に指導・助言を行う。</li> <li>・学級会ノートを参考に、あらかじめ必要と思われる係は計画委員から原案を提案しておく。</li> <li>・話合うこと①②で決まったことから、必要な役割を付け足すようにする。</li> </ul>	
<p>7 決まったことの確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノート記録の児童が届く声で決まったことを発表できるようにする。</li> </ul>	
<p>8 ふり返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話合いについて自分の振り返りや友達のよかったこと、実践に向けてがんばりたいことを書くようにする。</li> </ul>	<p>◎実践に向け、意欲的に取り組もうとしている。 【主体的に取り組む態度】</p>
<p>9 先生の話</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話合いの様子のよかったところを伝え、計画委員の児童へねぎらいの言葉をかける。また、次回の学級会での改善点を話す。</li> <li>・本時の成果と課題をめあてに沿って評価する。</li> <li>・実践への見通しをもち、事後の活動に意欲をもって取り組めるよう言葉がけをする。</li> </ul>	<p>[学級会ノートの記述]</p>
<p>10 終わりの言葉</p>		

## 5 事後の活動

<p>月日</p>	<p>児童の活動</p>	<p>指導上の留意点 ◎目指す児童の姿と[評価方法]</p>
<p>11/25 (月)～12/4 (水)</p>	<p>役割分担ごとに、学級紹介コーナーを作成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の時間や必要な用具等を十分に確保する。</li> <li>◎自分の分担のコーナーの作成に主体的に取り組んでいる。 【主体的に取り組む態度】 [作成している様子の観察]</li> </ul>
<p>12/5 (月)～ 2学期終了まで</p>	<p>話し合ったことをもとに、全校に呼びかけ、見に来てもらう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成した掲示物がきれいに保てるように注意する。</li> <li>・他の先生や保護者の方に呼びかけ、見てもらい、児童によい言葉がけをしてもらうようお願いする。</li> </ul>